

獅子 前原地区の火祭り「どんど焼き」
子にかまれると縁起がいいんだって

1月14日、前原公民館でしめ縄や、書き初めなどを燃やして無病息災を祈る、「どんど焼き」が行われました。会場内では、まゆ玉つくりや七草がゆなども振る舞われました。



お 手打ちうどんづくり
いしくな〜れ、と思いを込めて

1月10日、中央保育園で手打ちうどんづくりが行われました。初めて挑戦した年長の園児たちは、大きな道具に挑戦苦闘しながらも、一生懸命うどんを伸ばしていました。



今 多々良沼公園の初日の出
年も、よい年になりますように…

1月1日、多々良沼公園の浮島弁財天神社で初日の出を見るイベントが行われ、約500人が訪れました。来場した人たちは、思い思いの願いごとを弁財天に祈っていました。



笑う門には福来たる

1月17日、邑楽町公民館で町商工会主催の新春福笑いライブが行われました。出演は、邑楽町篠塚出身の新井聖二さんが所属するお笑いコンビ「山マウンテン」。上毛かるたネタなど、地元ならではの笑いを盛り込んだ漫才は、会場をひときり大きな爆笑の渦につつまいでいました。

おばあちゃん、見て見て



1月18日、高島幼稚園で祖父母と遊ぶの会が行われました。園児たちは、こま回しやたこあげ、かるた、すごろくなど、日本の伝統的なお正月の遊びをおじいちゃん、おばあちゃんたちと一緒に体験しました。皆さん楽しそうに笑顔浮かべながら、和気あいあいと交流していました。



七福神の足音聞こえる

1月7日、14日の2日間、上州邑楽七福神巡りが行われました。2日間で約140人が参加し、町内7か所の寺社を巡りました。小林明久さん(西ノ根宮内中島・24区)は、「初めて参加しましたが、楽しく歩くことができました。これで七福神のご利益があればいいですね」と話してくれました。

1月8日、中野小学校体育館で第50回邑楽町上毛かるた大会が行われ、各地区代表の小・中学生520人が参加、個人・団体に分かれ、熱戦を繰り広げました。優勝、準優勝者・チームは、郡大会へ出場します。美田鈴歌さん(鷲上・12区)は、「今年は小学生最後のかるた大会だったので、一生懸命頑張りました。手強い相手ばかりでしたが、優勝できてうれしいです。地区の練習仲間に恵まれたおかげかもしれません」と話していました。

縁起だるまの〜少林山々。ハイ!

